

泥酔させた日は、  
命を危険にさらした日だ。



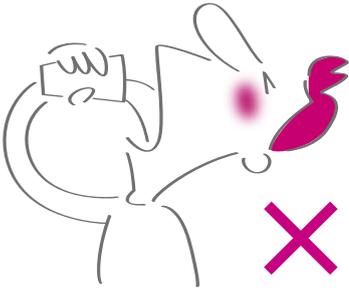
## #泥酔キケン #アルハラキケン

SNSには「#泥酔」で大量の投稿がある。酔いつぶれた友だちの写真などが、面白おかしくアップされている。そこには飲酒の強要があったのかも、見て見ぬふりをする人がいたのかも、飲まざるを得ない空気だったのかも。それらはすべてアルハラだ。そもそも泥酔とは、急性アルコール中毒の状態。脳のマヒだ。命を落とすことがある。つまり泥酔させたら、友だちを死なせてしまうかもしれない。泥酔はキケン。この機会に知ってほしい。



# 酔いつぶれた人の命を救う 4 回のチャンス

①



## イッキはさせない。泥酔させない。

短時間に大量のアルコールを摂取すると、アルコール血中濃度が急激に上昇し、急性アルコール中毒になります。はやしたてて飲ませたり、ノリで泥酔させたりすることは、命を危険にさらしていることと同じです。

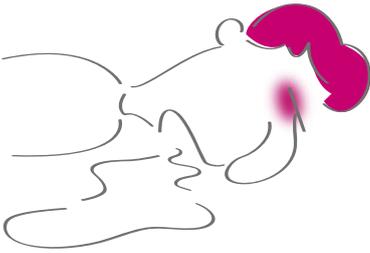
②



## 酔いつぶれた人を絶対に一人にしない。

泥酔した人を一人にすると何が起きるかわかりません。窒息、転落、水死、凍死、交通事故などの危険にあうのです。「息苦しそう」「全身が冷たい」「大イビキをかいている」「つねっても反応しない」。これは危険信号です。見逃さないために、しらふの人が必ずそばについてください。

③



## 横向きで自然に吐かせる。

酔いつぶれた人を抱き起こして、無理に吐かせるのはとても危険。吐いたものが喉に詰まって窒息することもあるのです。急性アルコール中毒では窒息死が大半なのです。寝かせる時は、横向きに！吐いたものが自然に口から出て、窒息は防げます。けれど、横向きに寝かせたからといって安心して一人にはしてはいけません。いつ仰向けになるかわかりません。必ず誰かがそばで見守ってください。

④



## おかしいと思ったら、ためらわず救急車を。

耳元で名前を呼んでも、つねっても体をゆすっても反応がなかったら昏睡状態です。その人は今「死」と紙一重の状態です。「コトを大きくしたくない」などと世間体を気にしている場合ではないのです。すぐに救急車を呼びましょう。わずかにためらったせいで、助かる命も助からなくなります。

## チェック



## すぐに救急車を呼ぶべき状態

1. 大イビキをかいて、ギュッとつねっても反応がない。
2. ゆすって呼びかけても、まったく反応がない。
3. 体温が下がり、全身が冷たくなっている。
4. 倒れて、口からあわをふいている。
5. 呼吸が異常に早くて浅い。または、時々しか息をしていない。



泥酔の危険性をサイトでくわしく解説。  
イッキ飲ませやアルハラの情報も。

イッキは命にかかわる飲ませ方です。

